

# しんばし

## 地域に寄り添うスーパー

しんばしは昭和34年に宇和島に初めてできたセルフサービスの店として、子どもから大人までが買い物を楽しみ多くの人に親しまれてきました。

地域密着のスーパーとして、地元のものをたくさん取り扱っています。担当者が毎朝魚市場に向き、自分の目でみて納得した新鮮な魚を仕入れています。魚だけではなく、野菜や一般食料品も地元を優先しています。

新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた養殖真鯛の消費拡大のため、市が実施する「#鯛たべよう」企画にも参加。しんばし全5店舗で

養殖真鯛の販促キャンペーン販売を実施しています（～7月31日金）。

3代目社長の谷本さんは、「苦しい状況の中、少しでも明るい話題を届けていきたい。養殖真鯛など全国一の産品があるというのは誇らしいこと。地元の皆さんには、この機会に改めて味わっていただきその魅力を認識して欲しい。」と話してくれました。



有料広告